



技連協シンボルマーク
(平成6年7月12日制定)

横浜市技能職団体連絡協議会(略称技連協)とは
市内の技能者(職人)の集まりで、昭和43年11月に
結成されました。

横浜市 技連協だより

第37号 平成20年3月31日

発行 横浜市技能職団体連絡協議会 発行責任者 会長 畠山 滋
事務局 横浜市技能文化会館内 〒231-8575 横浜市中区万代町2-4-7
電話 045-681-6639 F A X 045-664-9400

平成20年新春交流会・研修会開催

平成20年2月1日(金)ホテル横浜ガーデンにて新春交流会並びに技連協研修会を開催しました。参加者は34団体90名でした。

先に研修会<講演会>を開催し、昨年度に引き続き「職人として歩んできた道」をテーマに『私の歩んできた道』を、長年、技能職者の地位向上と発展にご尽力されました畠山滋会長を講師にお迎えして、職人一筋に生き抜いてこられた貴重な体験を語っていただきました。

交流会では、日頃から横浜市技能職団体連絡協議会の活動に対する会員の皆様のご理解とご協力へのお礼の挨拶がありました。

日本のものづくりは、機械化による大量生産や安いコストによる技術の海外依存など「人の技とそのところ」がなごりになっている昨今、我々技能職者を取り巻く環境は益々困難になり、今後、職人として生き残るには、「人の技とそのところ」こそが、我々職人の最も大きな財産であると確信します。後継者の育成・技能職振興に今後も引き続きご支援していただき、多くの市民の方々に「ものづくりの大切さ」や「本物の良さ」を、力を合わせて伝えていきたいという事を力強く語っていただきました。



←あいさつされる中田宏市長



←あいさつされる畠山滋会長



交流会風景

来賓としてお招きした中田宏市長からは、日頃、横浜市政に対する多大なご理解と技能職振興や後継者育成におけるご協力に対してのお礼のお言葉をいただきました。

特に、近頃多発したギョーザ事件の様に、顔が見えないところで機械で作っているものとは違い、技能職の皆様は顔が見える身近なところで「ものづくり」をしていることのすばらしさについて語られました。また、今後もお客様が安心できる「ものづくり」や手づくりの良さ、大切さを、継承していただき、「ものづくりの楽しさ」を是非皆様の手で伝えていただきたいとのご祝辞をいただきました。

350万市民がごみ減量・リサイクルに挑戦!

ヨーコハマはG30

第28回技連協ボウリング大会結果報告 21チーム84人参加

日時：平成20年3月11日(火) 18:00～
場所：新杉田ボウル



団体の部

優勝	神奈川県洋服商工業協同組合 A	1,460	ピン
2位	技連協青年部 B	1,307	ピン
3位	横浜市建設労働組合連合会 A	1,231	ピン
4位	横浜市建設労働組合連合会 B	1,215	ピン
5位	(社)全日本司厨士協会神奈川県本部	1,210	ピン
6位	横浜市屋外広告美術協同組合 A	1,173	ピン
7位	横浜建具組合連合会 A	1,152	ピン
8位	横浜畳組合連合会	1,114	ピン
9位	横浜市屋外広告美術協同組合 B	1,091	ピン
10位	横浜浴槽設備組合	1,065	ピン
11位	横浜市板金組合連合会	1,044	ピン
12位	神奈川県洋服商工業協同組合 B	1,043	ピン
13位	横浜表装インテリア協会	1,025	ピン
14位	横浜シャツ商工組合	1,017	ピン
15位	技連協事務局	984	ピン
16位	神奈川県印章業組合連合会	978	ピン
17位	横浜市理容連合会	945	ピン
18位	横浜市左官業協同組合	931	ピン
19位	技連協青年部 A	912	ピン
20位	横浜建具組合連合会 B	911	ピン
21位	神奈川県建築技術者協議会	812	ピン

(株)ファンゲルホームライフ社長賞

団体優勝	神奈川県洋服商工業協同組合 A
団体ブービー	横浜建具組合連合会 B

個人の部

優勝	田中 義治	技連協青年部 B	420	ピン
2位	稲盛 和俊	神奈川県洋服商工業協同組合 A	403	ピン
3位	林 雅樹	神奈川県洋服商工業協同組合 A	402	ピン
4位	高田 誠	横浜建具組合連合会 A	368	ピン
5位	渡邊 宏	横浜市建設労働組合連合会 A	362	ピン
6位	村田 清	横浜市板金組合連合会	360	ピン
7位	小宮山哲也	技連協青年部 B	359	ピン
8位	杉崎 進	横浜市建設労働組合連合会 A	352	ピン
9位	渡邊十三夫	神奈川県洋服商工業協同組合	352	ピン

ハイゲーム賞

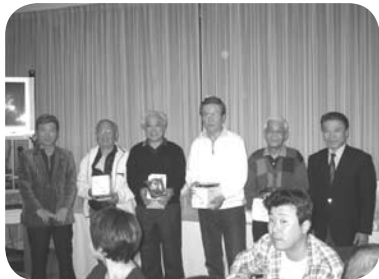
田中 義治	技連協青年部 B	215	ピン
吉原 明子	横浜市理容連合会	167	ピン

ラッキー賞

10位	風間英治	横浜シャツ商工組合	341	ピン
20位	高瀬美男	横浜畳組合連合会	304	ピン
30位	水島康弘	(社)全日本司厨士協会神奈川県本部	286	ピン
40位	小泉幸男	横浜建具組合連合会 A	272	ピン
50位	高田勝弘	横浜建具組合連合会 B	251	ピン
60位	芹澤良宏	横浜表装インテリア協会	229	ピン
70位	小泉代子	横浜建具組合連合会 B	212	ピン
80位	大長祐平	神奈川県建築技術者協議会	185	ピン

技能文化会館館長賞

11位	菅原盛	横浜市建設労働組合連合会 B	341	ピン
22位	伊藤敏雄	神奈川県洋服商工業協同組合 A	303	ピン
33位	宮原裕樹	(社)全日本司厨士協会神奈川県本部	281	ピン
44位	森田雄飛	横浜市板金組合連合会	260	ピン
55位	好田将人	神奈川県印章業組合連合会 A	241	ピン
66位	遠藤誠一	横浜市左官業協同組合	223	ピン
77位	小原一裕	技連協青年部 B	199	ピン



優勝チーム



熱戦会場風景



個人優勝

青年部の活動

●青年部研修会「講演会」を開催

2月15日(金) 技能文化会館8階大研修にて青年部主催の講演会を開催しました。

講師に横浜市技能職団体連絡協議会の畠山滋会長を迎え「私の歩んだ道一人の技とそのこころ」と題して一流の職人になるまでの貴重な体験談を語っていただきました。

小学校の入学式に、洋服技術者でもない父が自分の服をほどこいて縫ってくれた洋服を着たときの喜び。小学校3年での集団疎開での辛かった出来事。終戦の日。幼い日の父との死別。等々、その後の貴重な体験が今の自分を作り、特に、子どもの頃感じた人の優しさとぬくもりが、今の自分の支えになり父のDNAが「ものづくり」の洋服裁縫師の原点になっているという事を印象深く感じました。

技連協青年部講演会実行委員長 和田信二

●第27回「青年技能者の夕べ」

3月16日(日)午後6時から中区真砂町のセルテ11階に会場を移してダンスパーティを開催しました。「オールデイズナンバー」の多い演奏の中、今年も大変盛り上がりました。80余名のご参加がありました。ご協力ありがとうございました。

技連協青年部長 加納希夫



今後の予定

●青年部研修旅行 5月9日(金)～5月11日(日)

～技能職振興と地域の後継者育成づくり～

平成 19 年度職人から学ぶ講座を終了して

横浜市技能文化会館指定管理者(株)ファンケルホームライフ主催・横浜市技能職団体連絡協議会の協力により「職人から学ぶ講座」の 21 講座を開催しました。広報媒体としてホームページ、ハマ情報そして市内 18 区の情報コーナーにチラシを配布して応募者を募り、多くの市民の方々に参加をいただきました。受講生からの「参加して良かった」「又、ぜひ参加したい」というたくさんのお声をいただいたことは、技連協各講師団体のご協力の賜と深くお礼申し上げます。親子ものづくり教室も多く企画しました。

(平成 19 年度 12 月までは、15 講座終了しております。)

〈平成 20 年 1 月より実施した講座〉

- 16. 「プロから学ぶ洋菓子作り」
横浜市洋菓子協会 1 月 13 日 (日)
- 17. 「婦人服裁縫師から学ぶベストとズボンの縫い方」
神奈川県洋装組合連合会
1 月 18 日 (金)～3 月 7 日 (金) (全 8 回)
- 18. 「プロから学ぶペンキ塗りのコツ - II」
(社) 神奈川県塗装協会 2 月 16 日 (土)
- 19. 「花屋さんから学ぶお祝いのフラワーアレンジメント」
神花協横浜地区生花商協議会 2 月 24 日 (日)
- 20. 「お豆腐屋さんから学ぶ豆腐作り - II」
横浜豆腐商工業協同組合 3 月 23 日 (日)
- 21. 「経師屋さんから学ぶおしゃれな色紙立て作り」
横浜表装インテリア協会 3 月 30 日 (日)

以上

職人から学ぶ技能・実演イベント

◆和の世界

—庖丁式と新春お茶会— 1 月 20 日 (日) —

講師団体：神奈川県全調理師協会

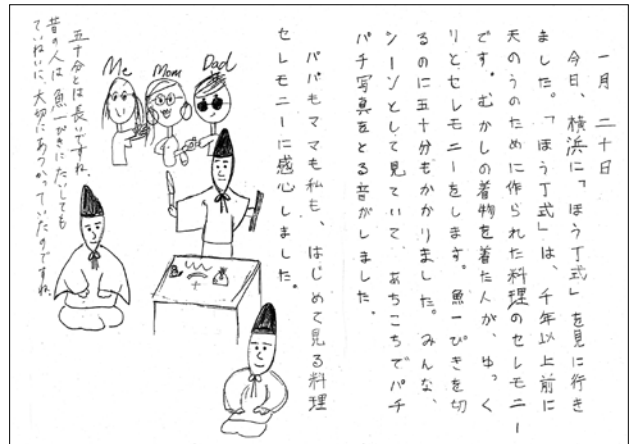
” : 茶道裏千家 中山宗敏



庖丁式



お茶会



インターナショナルスクール
小学二年生の参加児童より

◆光と輝きの世界

—スタンドグラス制作— 3 月 16 日 (日) —

講師団体：横浜マイスター会

講師：横浜マイスター 平山健雄

スタンドグラスの魅力は、ガラスの輝きはもちろん、それを透視してくる光の変化にあります。洋風建築発祥の地である横浜と関係の深いスタンドグラス制作を一般の方々に体験していただきました。



スタンドグラス制作風景

後継者育成について

後継者育成について思うこと

— 神花協横浜地区生花商協議会 —
会長 小駒 精一

才能より努力 先輩から学んだ言葉です。

食料自給率は低下している。年金収入で農業経営する人も増えている。ひもじさを知らない世代がそれに耐えられるとも思えない。読売新聞編集手帳の記事を読んだ。国の方針があり畑と田んぼを減らす。そして若者が大学を出てサラリーマンになる。仕事の出来る高齢者が米作りに励んでいる今の時代、私たち技能者が仕事の出来る若い方々に手仕事の良さを見ていただく事も大切ではないでしょうか。



講師を務める小駒会長

充実した技能と学科訓練による育成

— 横浜建築高等職業訓練校 —
校長 高橋 博彦

訓練校では、木造伝統軸組工法の伝承者の養成を主軸に、業界の後継者育成を行っています。建築の知識と建築技能者としての教養を学習の基本に訓練生の立場に立った運営をしています。指導員の大半が訓練校の修了生です。そして彼らは今、組合でも役員として活躍しています。建築の世界も技術革新が進んでいますが、ハイテクの時代であっても、物を造り出す発想の根源には、技術と技能の裏付けが必要です。訓練校には、その技術と技能があります。



技能競技大会



各団体の活動報告

横浜マイスター会

★国際フィッシングショー
横浜マイスターの吉田さん初出展★

各地の釣り具一堂に
あすまで「横浜竿」も出品
国際展

MM21

国際フィッシングショーとあつらひ21(MM21)地...
日本釣具工業全主 区のパシフィック横浜で始...
が八日、横浜・みなとみらい、横浜開港場...
他、団体参加して新...
製品を展示、お魚グルメ...
パークやマロ解体ショ...
などのアラクション...
もあつた。十日まで...
横浜市南区大岡の吉田...
喜三郎さん(81)は雪真...
IIは初参加で、「釣り竿...
のタイムズ」といわ...
れ、横浜竿を出品した...
約五十年前、趣味で作...
たのが本格化、二〇〇三...
年に獲れた技能職者であ...
るとして横浜マイスター...
に選ばれた。

レッククラのひを種...
先に使ひ、タイもワス、...
ハセも自由に釣れるのが...
特徴。クシラの捕獲禁止...
で価格が上がり、人気は...
高い。吉田さんは「漆を...
何回も塗るなど手間がか...
かり、一年作るのに一カ...
月半はかかる。体が動く...
限り、続けたい」と元氣...
いっぱい。

神奈川新聞 2月9日(土)付

横浜表装インテリア協会

★「YHIフェスタ」3/8(土)～9(日)★

横浜表装インテリア協会
副会長 和田 盛司

横浜駅東口に直結したイベン
トスペース、横浜新都市プラザ
(横浜そごう前)で、第2回横浜
表装インテリアフェスタを開催
しました。

日ごろより、仕事の内容を市
民に周知と技能の伝承、後継者
育成の活動をしています。このフェスタもその一環で、2年に一度の大
イベントとして実施し、今年度は「ふすま」の展示と実演をしました。
また、相談コーナーを開設し、各種相談に応じました。また、ステー
ジを設け、1日2回表装技術を取り入れた襖の張替を実演、その合間に参
加者を募り表装インテリアの業務に関するクイズ大会を実施し、大盛況
のうちに終了しました。また、業務内容と会員を紹介したチラシやティ
ッシュペーパー、風船を配布し好評でした。若手技能者が展示・実演を担
当し、熟練技能者を相談担当に分担したため、各ブースでは斬新な創意
工夫が見られ、相談コーナーでは的確な対応ができました。今後もさら
に充実した活動を心がけてまいります。ご来場ご協力いただきました皆
様に心より御礼申し上げます。



← YHIフェスタ風景

技連協の今後の主な予定

- ・6月3日(火) 常任理事会・理事会等
- ・6月17日(火) 総会・交流会等

※開催の通知・参加申込みは、後日各団体に連絡
します。

事務局からのお願い

「技連協だより」では、今後も各団体の活動や技能職
に関する情報を紹介していきます。各団体で行った研
修会、イベントや記念式典・大会など情報のご提供を
お待ちしております。